

事務局からのお知らせ

《ご寄付くださった方々(7~12月 順不同)》

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区様・浄土宗浄鏡寺様・日本キリスト教会宇都宮松原教会様・
株式会社エグゼ様・石井信行様・深澤敏様・小林稔様・林哲矢様・佐藤佳延様・阿部理美様・
山田吉生様・加藤範義様・高井徹様・塚本明子様・他匿名の方々

《物品をご寄付くださった方々(7~12月 順不同)》

佐藤高代様・林哲矢様・大戸孝男様・石井信行様・おてらおやつクラブ様・一向寺 東好章様・
東円寺 山口幸佑様・味噌まんじゅう新井屋様・加藤米菓本店様・hasunoha (ハスノハ) 様・
Chocolate hiro 様・青木絵美様・崎田華香様・林真彦様・齋藤京子様・御菓子司 榎金様・他匿名の方々

★★★ キッズハウス・いろどりへのご寄付は、「いろどり通信」に掲載しております。★★★

《今年度会員継続してくださった方々(五十音順)》

青木和也様・阿久澤憲司様・石田昌義様・市川義章様・岩崎瞳様・植木昭様・大橋多香子様・
大藤園子様・小田切博志様・株式会社鹿沼自動車教習所様・木村典子様・小林貴行様・
齋藤三枝子様・佐藤典子様・佐藤正行様・佐野光司様・社会福祉法人ふれあいコープ様・
鈴木潤一様・隅節子様・清野恵美子様・清野香苗様・高井徹様・高久裕一様・田野辺敬子様・
千種仁美様・塚本明子様・塚本竜也様・寺島玄様・栃木陸送株式会社様・中野謙作様・中山智史様・
楡木参江様・早川尚幸様・早川美奈子様・平石恵子様・深澤敏様・細井隆義様・溝口清様・
宮本一美様・山田卓矢様・山根久和様・湯本尊様・吉井久乃様・渡邊信幸様・渡邊由佳里様

《今年度新規に会員になってくださった方々(五十音順)》

石川修様・石川正人様・伊藤洋子様・小林稔様・浄土宗浄鏡寺様・ひばりクリニック院長高橋昭彦様・
矢野浩美様・有限会社クイーン洋菓子店様

~~~~ご支援・ご協力くださっている皆様、いつもありがとうございます~~~~

どうぞ、今後ともご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 機構 Q&A

### Q.法人の名前の由来は？

A. 15年前の4月、まだ何もない事務所の1階で車座になって意見を出し合いました。洒落た名前も出たのですが、当初から官民連携の意識があり、敢えて固い名前をつけたと記憶しています。当時はどこかの省庁で若者とは言わず若年者と表記していたこともきっかけです。今思えば、もう少し洒落な名前でも良かったかも・・・。

### 編集後記

皆さん、今年の抱負は立てましたか。

私は、自分にできることを考え、取り組むことを抱負に、精進いたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

S



一般社団法人栃木県若年者支援機構のホームページ

<https://www.tochigi-yso.org/>

QRコードはこちら



# はばたき

一般社団法人 栃木県若年者支援機構  
代表理事 中野 謙作  
〒320-0032 栃木県宇都宮市昭和 2-7-5  
TEL 028-678-4745  
E-mail info@tochigi-yso.org

2024 新春号



## 代表理事挨拶

まず初めに、元日に発生した能登半島地震で被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り致します。

今年は甲辰(きのえたつ)の年です。検索すると甲辰は芽吹き、成果、変革などの言葉が並びます。

当法人もこの4月で15年目に入ります。相談、学習支援、貧困対策、就労支援とそれぞれの事業を積み重ねながらも新たな発見や成果、そして変革も求められてくるのではないかと思います。時代の変化は当然のごとくに訪れますが、流されることなく、日々目の前にいる子どもや若者、ひきこもりやその家族への支援を続けることこそ、本当に求められているものだと思います。

本年もよろしくお願い致します。



## 栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センターポラリス★とちぎ

### 令和5年度講演会 10月14日開催！

今年度は『8050問題解消に必要な3つの視点』と題し、OSDよりそいネットワークの馬場佳子代表理事に講演していただきました。80代の親と50代の子が抱える問題(介護、認知症、相続、生活困窮等)。家族関係が複雑化すると共に問題も多様になり親子の共倒れや孤立するケースも多くなっている。まず現状を把握し優先順位をつけてから取り組んでいく事、そもそも高齢になる事や親亡き後の生活がどう変化していくのかしっかり知る事、「心」と「お金」両者のバランスがとても大切であり、人・地域・支援(制度やサービス)とつながる事の大切さも教えていただきました。

☆「一人で解決しようとしなさい」☆

具体的な手続き等もお話いただき、受講生からは大変参考になったと好評でした。



## とちぎ若者サポートステーション

厚生労働省が実施している『若者の就職を応援する場所』であり、当法人が平成24年度より受託・運営しています。

『働きたい』『自立したい』けど一歩が踏み出せない若者の多くは、コミュニケーションが苦手だったり、自分に自信がなかったり、面接が苦手だったり、人間関係の構築に悩んでいたり。

そんな若者の様々な不安を一緒に考え、そして一緒に工夫・改善していく過程を通して、ご本人の就職や自立へのお手伝いをしています。

無業状態の15～49歳の方が相談対象の中心ですが、状況によっては、非正規にて勤務されている方、在学中の方もご相談いただけますので、まずは一度お問い合わせください。



## としごとや【宇都宮市若者自立支援ステップアップ事業】

2023年8月から、宇都宮市からの受託により「ステップアップ事業」を運営しています。これは、2022年に実施した「アートの学び」プロジェクトをベースにしたもので、社会に出るエネルギーを失っている若者に、さまざまな体験を通して元気を取り戻してもらおうという試みです。

栃木県全域のさまざまなアーティストさんや伝統工芸の職人さんなどつながって、



アートや農作業、動物のお世話など、35種類の体験プログラムを用意。11月末までに15名が参加しました。今年は、自分の「思い」を表現することができるようになる登録生が多いな、という印象を受けます。「本当は、自分はどうしたいのか」そのことに気づくことも、自分の道を見つけるはじめの一歩なのだと、手ごたえを感じています。

## しごとや【東京海上日動キャリアサービス働く力応援基金】

しごとやでは今年度、公益財団法人パブリックリソース財団様（東京海上日動キャリアサービス働く力応援基金）に助成いただき、高齢化や担い手不足になっている中山間地域の「里」の仕事に、自立を目指す若者たちと取り組んでいます。

耕作放棄地をお借りし、お米や落花生・ブルーベリーの生産や加工・販売を行ったり、農業法人さんでさつまいもや里芋の収穫作業を行ったり、里山を整備して広場を作ったり、里の魅力を伝えるイベントのお手伝いをしたりと、様々な活動を行っています。

初めてこのような仕事を体験するという若者も多いですが、みんな普段とは違う表情を見せ、意欲的に頑張ってくれています。

無農薬のお米、ブルーベリージャム販売中！

ご購入・お問い合わせ [shigotoya@tochigi-yso.org](mailto:shigotoya@tochigi-yso.org)



## 宇都宮市宮っこの居場所づくり支援事業

宇都宮市では、子どもたちが気軽に立ち寄ることができ、交流や活動を通して支援が必要なときは、手を差し伸べることができるよう学校でも家庭でもない第3の居場所「宮っこの居場所づくり」事業が始まりました。大人の見守りのもと、宿題をしたり、遊んだり、食事をしたりしながら安心して過ごせる場所が「宮っこの居場所」です。

当団体では、学習支援教室やこども食堂を開設した経験を踏まえ、新規開設の相談窓口、開設した方の意見交換の場など継続的に活動出来るようサポートしています。



開設準備講座 | 10月「子ども食堂について」

12月「遊びの場」2月予定「学びの場」

講演会 | 9月 地域に広がり！居場所支援

～輝く子どもの未来のために～

講師：NPO 法人 だいじょうぶ 理事長 畠山 由美氏